

群馬子どもの権利委員会

2021年度 総会議案書

【会員の皆様へ】

◆2021年度 総会について

会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスについてはワクチン接種も始まりましたが、まだまだ不安が拭いきれない状況にあります。コロナ禍がこれほどまでに長く、広く、強い影響を社会に与えるとは、去年の今ごろは予想もしていなかったように思います。群馬子どもの権利委員会も、昨年度中は何度も活動の一時休止を余儀なくされました。

今年度は「集会型総会」の開催を希望していましたが、「警戒度4」や「まん延防止等重点措置」の宣言により、再度の「文書総会」とさせていただく判断をいたしました。皆様へのお知らせが大変遅くなってしまい申し訳ありませんでした。

つきましては、2021年度「総会議案書」を皆様にお送りしてご意見を求め、お寄せいただいたご意見を踏まえて世話人会にて今年度の方針を確定するという進め方でご了承いただきたく存じます。

議案書に同封しました『返信用ハガキ（切手不要）』にてご意見をお寄せくださるようお願いいたします。あるいは、事務局長（芦田）へ電子メールやファックスにて直接お寄せいただいても結構ですので、併せてよろしくお願いたします。

メールアドレス jimukyoku.gccr@gmail.com

ファックス 0277-52-6181

群馬子どもの権利委員会世話人会

議案書目次

議案1	2020年度「活動のまとめ」報告	P. 2~7
議案3	2021年度「活動方針」案	P. 8
議案4	2021年度「役員」案	P. 9
議案2	2020年度「会計決算・監査」報告	P. 10
議案5	2021年度「予算」案	P. 11

議案 1 2020 年度 活動のまとめ

【活動の記録：日程による活動の経過報告】

[2020 年]

- 4 月 07 日 (火) : ※新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発出
- 4 月 16 日 (木) : 19 年度第 11 回定例世話人会(中止)
- 4 月 18 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布)
- 4 月 18 日 (土) : 教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議 (中止)
- 4 月 26 日 (日) : 子どもワクワク食堂 (食材配布)
- 5 月 04 日 (月) : こども応援楽団『こども魂』、高崎子ども劇場子どもまつりに出演
- 5 月 14 日 (木) : 19 年度第 12 回定例世話人会(中止)
- 5 月 16 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布) 30 日も、5 月 2 回
- 5 月 17 日 (日) : 子どもワクワク食堂 (弁当・食材配布、農園ママカフェ)
- 5 月 24 日 (日) : あつまれ前橋スポット (弁当・食材配布)
- 5 月 25 日 (月) : ※新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の解除
- 5 月 28 日 (木) : 子どもワクワク食堂 (弁当・食材配布) 30 日も、5 月 2 回
- 6 月 20 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布)
- 6 月 21 日 (日) : 子どもワクワク食堂 (弁当・食材配布、レクリエーション)
- 6 月 28 日 (日) : あつまれ前橋スポット (弁当・食材配布)
- 7 月 01 日 (水) : 子どもワクワク食堂 (松井田高校購買部) 15・22 日も、7 月 3 回
- 7 月 04 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布) 18 日も、7 月 2 回
- 7 月 16 日 (木) : 2020 年度「文書総会」資料印刷+第 1 回定例世話人会
- 7 月 26 日 (日) : あつまれ前橋スポット (弁当・食材配布)
- 7 月 26 日 (日) : 子どもワクワク食堂 (こどもワクワクハウス・オープン記念イベント「子どもワクワク祭り」)
- 8 月 02 日 (日) : JOY クラブ「ジョイキッズ」(学習支援、クラフト、食料配布)
- 8 月 08 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布) 22 日も、8 月 2 回
- 8 月 09 日 (日) : JOY クラブ「ジョイキッズ」(学習支援、実験授業、食料配布)
- 8 月 19 日 (水) : 子どもワクワク食堂 (学童に弁当提供)
- 8 月 20 日 (木) : 第 2 回定例世話人会(中止)
- 8 月 23 日 (日) : あつまれ前橋スポット (弁当・食材配布)
- 8 月 23 日 (日) : 子どもワクワク食堂 (弁当・食材配布、レクリエーション)
- 8 月 26 日 (水) : 子どもワクワク食堂 (松井田高校購買部)
- 9 月 04 日 (金) : こども食堂ネットワークぐんま総会
- 9 月 05 日 (土) : あいおい子ども食堂 (弁当・食材配布) 19 日も、9 月 2 回
- 9 月 09 日 (水) : 子どもワクワク食堂 (松井田高校購買部) 16・23・30 日も、9 月 4 回
- 9 月 12 日 (土) : 教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
- 9 月 13 日 (日) : JOY クラブ「ジョイキッズ」(学習支援、子ども防災教室、食料配布)
- 9 月 17 日 (木) : 第 3 回定例世話人会
- 9 月 22 日 (月) : 子どもワクワク食堂 (弁当・食材配布、レクリエーション)

9月26日(土)～10月09日(金):「ゆうやけ子どもクラブ!」上映(前橋シネマハウス)
 【上映に先立ち、世話人の皆さん、県立伊勢崎特別支援学校の教職員等に紹介する】
 9月27日(日):あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)
 9月27日(日):子どもの権利条約「31条のひろば」(ZOOM)
 10月03日(土):あいおい子ども食堂(弁当・食材配布)17日も、10月2回
 10月08日(木):**第4回定例世話人会**
 10月11日(日):JOYクラブ「ジョイキッズ」(学習支援、英語でハロウィン、食料配布)
 10月14日(水):子どもワクワク食堂(松井田高校購買部)21日も、10月2回
 10月14日(水):子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供)毎週水曜
 10月17日(土):教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
 10月18日(日):子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、レクリエーション)
 10月25日(日):あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)
 10月29日(木):『パートナー通信』No.81発行
 10月30日(金):**お米プロジェクトガイドブック発行**
 11月02日(月):**お米プロジェクト記者会見**
 11月04日(水):子どもワクワク食堂(松井田高校購買部)毎週水曜
 11月04日(水):子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供)毎週水曜
 11月07日(土):あいおい子ども食堂(弁当・食材配布)21日も、11月2回
 11月08日(日):JOYクラブ「ジョイキッズ」(学習支援、ネイチャーゲーム、食料配布)
 11月12日(木):**第5回定例世話人会**
 11月14日(土):教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
 11月21日(土)～22日(日):少年少女センター全国ネットワーク全国集会(ZOOM)
 11月22日(日):あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)
 11月22日(日):子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、レクリエーション)
 12月02日(水):子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供)9・16・23日も
 12月05日(土):あいおい子ども食堂(弁当・食材配布)19日も、12月2回
 12月09日(水):子どもワクワク食堂(松井田高校購買部)16・23日も、12月3回
 12月10日(木):**第6回定例世話人会(中止)**
 12月11日(金):こども食堂ネットワークぐんま食中毒・ウイルスに関する講習会
 12月12日(土):教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
 12月13日(日):JOYクラブ「ジョイキッズ」(学習支援、JICA話、リース、食料配布)
 12月19日(土):※新型コロナに関する群馬県ガイドライン警戒度4に引き上げ
 12月20日(日):子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、クリスマス会)
 12月27日(日):あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)

[2021年]

1月06日(水):子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供)毎週水曜
 1月09日(土):あいおい子ども食堂(弁当・食材配布)23日も、1月2回
 1月13日(水):子どもワクワク食堂(松井田高校購買部)20・27日も、1月3回
 1月14日(木):**第7回定例世話人会(ZOOM)**

- 1月17日(日): 子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、お正月レクリエーション)
- 1月24日(日): あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)
- 1月30日(土): 教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
- 2月03日(水): 子どもワクワク食堂(松井田高校購買部) 10日も、2月2回
- 2月03日(水): 子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供) 毎週水曜
- 2月06日(土): あいおい子ども食堂(弁当・食材配布) 20日も、2月2回
- 2月11日(木): **第8回定例世話人会(ZOOM)**
- 2月13日(土)~14日(日): 少年少女センター全国ネットワークシンポジウム(ZOOM)
- 2月14日(日): JOYクラブ「ジョイキッズ」(食育冬野菜収穫体験、食料配布)
- 2月20日(土): 教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
- 2月21日(日): 子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、農業・動物体験)
- 2月25日(木): 『パートナー通信』No.82 発行
- 2月28日(日): あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)
- 3月03日(水): 子どもワクワク食堂(無料学習塾HOPEに弁当提供) 毎週水曜
- 3月06日(土): あいおい子ども食堂(弁当・食材配布) 20日も、3月2回
- 3月09日(土): ※新型コロナに関する群馬県ガイドライン警戒度3に引き下げ
- 3月11日(木): **第9回定例世話人会**
- 3月14日(日): JOYクラブ「ジョイキッズ」(マスク配布、食料配布)
- 3月20日(土): 子どもの権利条約市民・NGOの会「春の研究集会」(ZOOM)
- 3月20日(土): JOYクラブ「ジョイキッズ」(食育じゃが芋植え付け体験、食料配布)
- 3月21日(日): 子どもワクワク食堂(弁当・食材配布、レクリエーション)
- 3月27日(土): 教育ネットワーク群馬・事務局世話人会議
- 3月28日(日): あつまれ前橋スポット(弁当・食材配布)

【活動のまとめ報告】

◎新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、群馬子どもの権利委員会も2020年3月からしばらく世話人会を休止しました。例年と比べて世話会の回数が3分の2に減り、活動がさまざまに制限された1年でした。2020年度「総会」は「集会型」の実施を中止し、7月に「総会議案書」を会員に送付し、ハガキやメールにて意見を求めたうえで活動方針・予算・役員を決定しました。十分な活動が展開できませんでしたが、その中でもいくつかの重要な成果があったと思います。

1 新型コロナウイルスに関連する取り組み

(1) お米プロジェクト

- 7月の世話人会で子ども食堂に関わる複数の世話人から、新型コロナによる休校とそれに伴う給食停止がもたらす子どもの健康への影響、その状況下で子ども食堂が工夫して子どもと家族の食を支えている現状が話されました。その中で食材、特にお米はいくらあってもよいと分かり、権利委員会が子ども食堂を支援する形でお米の寄付を呼び掛けるプロジェクトを立ち上げました。

- コロナ下に活動する群馬県内の子ども食堂に呼び掛けたところ、18の食堂がこれに応え、この18食堂を群馬県マップで紹介するガイドブックを10月に作成しました。
- 11月2日にガイドブック完成の記者会見を県庁記者クラブで行い、新聞5紙・FM2局に取り上げられました。報道に対しては多くの反響があり、事務局に問い合わせや寄付の申し出が多数ありました。
- この取り組みの内容は『パートナー通信』No.82(2021.2)で報告しました。また、子どもの権利条約市民・NGOの会の通信21号のコロナ特集で全国に向けて報告しました。

(2) 昨年度末に新型コロナの発現で中断していた自治体アンケートに、急きょコロナ関連の質問を追加しました。昨年度は取り組みの遅れが気になっていましたが、こうなってみると、かえって良かったように思います(次は早くも5年後なので、コロナ下の子ども行政についてはもう聞けなかったでしょう)。

(3) 『パートナー通信』No.82(2021.2)ではコロナ特集を組み、子どもたちの現状をさまざまな現場から報告していただきました。

2 子どもの権利条約、最終所見を学び普及する取り組み

(1) 国連子どもの権利委員会から日本政府への「日本政府第4・5回統合報告書に関する最終所見」(以下、「第4・5回国連最終所見」)の読み解き学習を開始しました。世話人で分担して講師を務め、2020年度中に、A: 一般的実施措置、B: 全体の意見・翻訳、C: 一般原則の3パートを学習することができました。A・Bパートについては『パートナー通信』No.82(2021.2)で報告しました。

(2) 子どもの権利に関する自治体アンケート

- 新型コロナ関連の質問を追加したアンケートを、10月1日に群馬県および36市町村およびそれぞれの教育委員会に送付しました。今回は、回答・やり取り・後のまとめ作業などの容易さを考慮して、電子メールを活用することにしました。
- 2度の督促を経て3月31日を最終回答期限として、群馬県と17市町村から回答がありました。これまでと比べると回答率が非常に低いのですが、コロナ対応で手が回らないことも容易に想像でき、また、まとめと分析が進まないのも問題があることから、今回は年度末で区切りとしました。

(3) 「子どもの権利条約市民・NGOの会」は、新型コロナの影響により共同代表者会議等をZoomによるリモート会議で行いました。6月15日には共同代表者会議名で「新型コロナウイルス感染症と子どもの権利に関する声明～新自由主義改革をストップさせ、子どもの権利に基づく全面的な改革に切り替えよう!」を発表しました。それに先立つ4月8日には国連子どもの権利委員会が「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する声明」を発表し、COVID-19の世界的大流行が子どもたちに及ぼす重大な身体的、情緒的、心理的影響を警告し、子どもの権利を保障するよう各国政府に要請しました。(これらの声明については、7月の「総会議案・別冊資料」に掲載しました。)

お米プロジェクトの報告が、同会会報21号(2021.2)で群馬県での取り組みとして紹介されました。また、同会が発行している本などを学習用として取り寄せました。

21年3月20日にはリモートによる「春の研究集会: コロナ禍のもとでの子ども期の貧

困～子どもの成長発達をどうするのか？」が開催されましたが、群馬からは参加できませんでした。

3 各種教育機関や地域民間組織との連携

(1) 昨年までは小学校などと連携して「こどものけんりカルタ」を活用した人権学習が行われていましたが、新型コロナの影響により、今年度は実施できませんでした。

(2) 「ぐんま教育フォーラム」との連携は、集会型「総会」を開催できなかったため例年行っていた共同企画による「総会第二部企画」も実施できませんでした。

「教育ネットワークぐんま」では、月例の事務局・世話人会議を開催しました。子どもの権利委員会からは代表・加藤が事務局メンバーとして参加しました。コロナ禍のために集会などは開催できず、参加団体の活動状況報告や全国・県内の教育をめぐる情報の交換・学習などを行いました。

(3) 子どもの貧困に関する支援組織との連携では、世話人がメンバーとして活動する子ども食堂や学習支援団体から子どもたちやその家族の現状や課題について報告を聞き、1で挙げたお米プロジェクトにつながりました。また、『パートナー通信』で「iitoko キッチン」

(No.81、2020.10)、「しらたま夕食子ども食堂」(No.82、2021.2)の紹介を掲載しました。

(4) 学校で休校や行事の中止が相次いだ一方、保育園はコロナに負けず、できるだけ今まで通りに子どもたちの日常を守り、成長を止めることがないようにと、さまざまな工夫がなされていました。世話人と関係の深いコスモス保育園（渋川）やはと保育園（前橋）からは子どもたちの元気なようすが伝えられ、『パートナー通信』No.82でも紹介しました。また、この号のコロナ特集では、他にもさまざまな立場の方からコロナ下での子どもたちの様子を寄稿していただきました。

4 子どもの自発的主体的な活動への支援の取り組み

新型コロナの影響により権利委員会および世話人会のさまざまな活動が制限される中、子どもへの直接的なアプローチはまったくできませんでした。『パートナー通信』には子ども会員や会外の子どものからも文章やイラストが寄せられ、たいせつな意見表明の場となっています。子どもの権利条約を学び普及させることに加え、その権利保障に直接関わっていくために、具体的な取り組みが求められます。

5 組織・財政、会報、世話人会の取り組み

(1) 2021年3月時点での会員数は大人203人、子ども5人となっています。組織部の努力で会員数200人超を回復することができました。一方で、会費納入率の低下による財政状況の不安は継続的な課題になっています。また、子どもの権利保障の点から見ると課題はまだ多く、子どもと直接関わる分野で働いている人たちや子育て世代へのつながりを広げる意識的な取り組みや、会員・県民の願いや関心に応える活動づくりが必要です。

(2) 会報『パートナー通信』

- No.81を2020年10月29日、No.82を2021年2月25日に発行しました。No.81は、役員顔ぶれが大きく変わったことから、各役員からのごあいさつを中心に紙面を構成しました。No.82はコロナ特集を組み、保育園・小学校・海外の日本語学校・

子ども食堂・学習支援の各現場から、子どもたちの現状を寄せてもらいました。また、新シリーズ「国連最終所見を読み解く」や子どもの最善の利益をめざす全国の活動を勝手に紹介する新コーナーも始まりました。

- 通常は年 4 回発行していますが、今年度はコロナの影響で世話人会の開催が断続的となり、発行回数が半分になってしまいました。しかし、対面での諸活動が難しくなったコロナ下では、工夫して続けられている活動を紹介したり、会員や子ども会員の意見表明を保障する場として、パートナー通信の重要性があらためて浮き彫りになりました。財政負担の問題もありますが、工夫してこのたいせつな場を守っていきたいと思います。

(3) 「ホームページ」も私たちの活動を多くの人に知ってもらいたいせつな役割を果たしています。このホームページ全体をチェックして更新する取り組みを、年度前半で行いました。また、ブログページでは全国のさまざまな活動や子ども行政に関するニュースがいち早く紹介されています。国連や国内の関連組織へのリンクも充実しており、ホームページ管理を全面的にお願いしている見城昌平さんのご奮闘に感謝と敬意を表します。

(4) 年度前半はコロナの影響で世話人会の開催が断続的となり、活動がとどこおりがちとなったことから、年明けからオンライン会議アプリ **ZOOM** を利用した会議を始めています。デメリットは、**ZOOM** を利用できる世話人が全体の半数しかいないことと、自由闊達な議論をしにくいことが挙げられます。メリットは、警戒度 4 や緊急事態宣言が出ても会議できることと、会場までの移動時間が不要なことです。新たな世話人の参加を呼び掛けるうえで 1 つの手段になるかもしれません。

(5) 権利委員会の入会案内リーフレットを更新しました。会の活動をいきいきと表現するため、写真やイラストを多用しました。会員のみなさんには 2020 年度の総会議案書とともにお届けしました（あざやかなブルーの表紙のものです）。

議案 3 2021 年度 活動方針(案)

A 基本理念にそくして

- 1 子どもの権利を守り発展させる。特に、子どもたち自身が自らの意見表明権を重んじて思いや願いを表現し、自由な時間と場所を活用して自分を育てていけるようにする。
- 2 子どもの状況を知る。からだの状態・あたまの発達・食事・遊び・学習・貧困や虐待の問題など、保育園・幼稚園・学校・家庭で子どもたちの事実と真実をつかむ。
- 3 子どもと大人がよい関係性を構築できるように努力する。子どもをそのまま受け止めて思いに耳を傾け、子どもの状況を理解して行動するよう、大人たちに促していく。
- 4 子どもの願いを実現し、子どもの状況を改善するために行動する。これまでの活動を活かし、他団体とも連携して、子どものいる場と行政への働きかけを進める。
- 5 『子どもの権利条約』と 2019 年 3 月に出た『第 4・5 回国連最終所見』の学習と普及を推進する。『第 4・5 回国連最終所見』を契機としたさまざまな活動にも積極的に取り組む。

B 活動経過をふまえて

- 1 新型コロナウイルス感染症の拡大によって子どもにもたらされた影響や問題点を明らかにし、子どもに必要な支援や活動として何ができるか考え、実行していく。
- 2 子ども自身の自発的主体的な行動を激励し支援する。たとえば、子ども自身が考えた独自の文案によるカルタ作りを評価し、それが発展していくようにする。
- 3 子ども会員の活動を保障し支援していく。子ども会員たちの創意的な活動を助け発展させるとともに、他にもどのような活動ができるかをともに考える。
- 4 「子どもの貧困」の深刻な現実への認識を深め、学習や食事などを支援している団体とも連携しながら、何ができるかを考え、できることは実行していく。
- 5 学校での「いじめ」や「体罰」、家庭での「虐待」や「子育て放棄」など、子どもに関わる暴力とその悲惨な結果に留意し、それをなくすための学習と行動を強める。
- 6 新版『子どものけんりカルタ』パンフ『わかりやすく言いかえた子どもの権利条約』の普及に努める。活用もこれまでの活動に学び、いっそうの研究と実践を進める。
- 7 放射能から子どもを守ることや子育て支援など、子どもの幸せのために地域で力を尽しているさまざまな集まりや団体と交流し、相互理解と連携を深めていく。
- 8 保育園・幼稚園・学校などの教育現場を知り、連携する道を探る。保育園と小学校への訪問活動を活発化し、特色ある文化をもつ各種の教育機関とも積極的に協力する。
- 9 県当局と県内自治体へのアンケート調査の成果を踏まえて、ひきつづき行政への働きかけを強めて、子ども行政のいっそうの改善を求めていく。
- 10 「教育ネットワークぐんま」に積極的に参加する。友好諸団体や研究所などとの連携を深め、行事や集会を共同で行うことも、能動的に計画し行動する。
- 11 「子どもの権利条約市民・NGO の会」を通して国連との結びつきを深め、2019 年 3 月に出た日本政府への『第 4・5 回国連最終所見』の学習と普及と活用に努力する。
- 12 会員拡大の行動を強化する。『活動の紹介と入会案内』をはじめ、カルタ、パンフ、『パートナー通信』などを活用し、子どもを含む多くの人たちに声をかける。
- 13 機関紙『パートナー通信』の年 4 回定期発行を守り、内容をさらに充実させて、一般会員と世話人会、ならびに会員相互の理解と交流をいっそう進める。

議案 5 群馬子どもの権利委員会 2021 年度 役員(案)

加藤彰男	世話人(代表)	<継続>
石橋峯生	世話人(副代表)	<継続>
関口信子	世話人(副代表)	<継続>
芦田朱乃	世話人(事務局長)	<継続>
藤井幸一	世話人(組織部長)	<継続>
茨木邦子	世話人(会計担当)	<継続>
小林美代子	世話人(会計担当)	<継続>
大浦暁生	世話人(顧問)	<継続>
今村井子	世話人	<継続>
河寄清松	世話人	<継続>
大前ちえり	世話人	<継続>
清水秀俊	世話人	<継続>
清水紅	世話人	<継続>
須田章七郎	会計監査	<継続>
福田利明	会計監査	<継続>

※ 年度の途中でも、自薦他薦で世話人として活動に参加して下さる方がいる場合は、直近の世話人会で承認を得て活動に参加していただいています。

自薦他薦される方がいらっしゃいましたらぜひ事務局までご連絡ください。